

# 年頭あいさつ

安心して暮らせる  
まちづくりに向けて



町長 佐藤 晴彦

新年あけましておめでと  
うございます。  
町民の皆様には、希望に  
満ちた輝かしい新春をお迎  
えのことと、心よりお慶び  
申し上げます。

皆様には、日ごろより町  
政運営に対する深いご理解  
と温かいご支援を賜り厚く  
お礼申し上げます。  
昨年は一年を表す流行語に  
「政権交代」が選ばれたよう

に、八月に執行された衆議  
院総選挙において民主党議  
員が三百を超える議席を獲  
得し、長期にわたって続い  
ていた自民党政権から民主  
党政権へ、文字どおり「政  
権交代」がなされた年とな  
りました。鳩山政権では、  
予算の無駄遣いをなくすた  
め、内閣に新たな組織とし  
て「行政刷新会議」を立ち  
上げ、既存制度や予算など  
の仕分け作業が行われたと  
ころであり、今後は予算の  
骨格そのものが大きく変更  
されることも予想されてい  
ます。限りある財源をでき  
るだけ透明化し、大切に使  
おうとすることは大いに評

価できますが、国民生活に  
直結する予算まで削減・廃  
止することのないよう配慮  
願いたいと思っております。  
町政運営におきましては、  
町民の皆様のご理解とご協  
力のもと各事業もおおむね  
順調に進みし、長年の懸案  
でありました横芝中学校が、  
限られた予算の効果的活用  
と創意工夫の中で、立派な  
施設として完成することが  
できました。これも偏に用  
地を提供下さった地権者の  
皆様を始め、多くの関係者  
のご理解とご協力の賜物と  
改めて感謝申し上げます。  
また、篠本新井地区におけ  
る「県営経営体基盤整備事

業」についても圃場工事に  
着工したところであり、こ  
のほか「新粟嶋橋架橋事業」  
や「長塚北清水架橋事業」  
、「新統合給食センター」など、  
総合計画に基づく各事業も  
順調に進んでいるところで  
あります。  
また、少子高齢化の進展  
に伴い、当町では六十五  
歳以上の高齢化率が平成  
二十一年四月一日現在で、  
二十七・三パーセントと、県  
平均の十九・九パーセント  
を大きく上回っている状況  
にあることが、地域医療や  
介護施設など福祉関係事業  
の充実が特に重要であると  
考え、議会のご理解を得